



にぎわい ~人も心もワクワクにぎわうまち~

次世代の畜産の担い手を育成

畜産の担い手としての意欲の醸成と小林市の畜産のPRを目的に「全国和牛ハイスchoolサミット in ちばやし」を開催します。

ふ ……670万円 (畜産課)



全国の畜産業後継者（高校生）が参加する「全国サミット」の開催で、ともに学び刺激し合える機会を創出。和牛生産地として畜産業PRにもつなげます。



観光DMOの観光地域づくりを支援

観光客誘致による交流人口や雇用の増加を目的に、観光DMOが中心となって取り組む観光地域づくりを支援します。

ふ ……7022万円 (商工観光課)



DMOとは、観光で稼ぐためにマーケティングとマネジメントを行う組織体制のこと。地域資源を最大限活用し「稼ぐ」観光地域づくりを支援します。

ふるさと納税などで特産品の流通を促進

ふるさと納税制度と独自のWEB販売制度の相乗効果を創出し、市のブランド力を高めて特産品の流通量拡大を促進します。

新 ……4億7766万円 (地方創生課)



ふるさと納税で集められた寄附は、子育て支援など市の施策の推進に充てられます。また、地域の魅力発信や地域経済の活性化などにも活用されます。



次世代の農業の担い手を確保

地域農業を振興するため、農業後継者や新規就農者の早期経営安定と次世代の農業の担い手確保を進めます。

ふ ……2906万円 (農業振興課)



市の基幹産業である農業の後継者不足は、喫緊の課題です。地域農業振興のため、次世代の農業の担い手である農業後継者や新規就農者を確保します。

分野別

今年の重点事業を紹介

-「みんなであつち 笑顔あふれる じょじょんよかところ 小林市」の実現を目指して-



今年度の予算が決まりました。今月号では、昨年就任した宮原義久市長が掲げる「市民が笑顔になれる小林市」を目指すための予算の概要と、市が取り組む主な事業を紹介します。

いきいき
健康でいきいき
つながり合う
笑顔のまち

にぎわい
人も心も
ワクワク
にぎわうまち

まなび
生涯を通して
学び合い
育ち合うまち

くらし
豊かな自然と
共に安心して
くらするまち

計画の
実現に
向けて

新 ……新規事業 ぶ ……ふるさと納税の寄附金を活用する事業

いきいき ~健康でいきいきつながり合う笑顔のまち~

安心して出産・育児できる環境の整備

産後間もない時期における産婦を支援し、安心して出産や育児のできる環境を整えます。

ふ ……5106万円 (健康推進課)

市立病院産婦人科の運営体制を支援

分娩受入れを再開した、小林市立病院の産婦人科の運営体制を西諸3市町が連携して支援します。

ふ ……2969万円 (医療介護連携室)

放課後児童クラブで児童の健全育成

放課後児童クラブの整備などに補助金を交付し、児童の健全育成を図ります。

新 ぶ ……1949万円 (子育て支援課)

高齢者施設の利用待機者を解消

施設サービスなどの待機者解消を図るため、地域密着型介護老人福祉施設やグループホームの整備などの費用の一部を補助します。

……2億943万円 (長寿介護課)



子ども医療費の助成で子育て環境を充実

未就学児や小・中学生の医療費助成を継続し、子育て環境の充実を図ります。入院、外来の自己負担は、未就学児が350円、小・中学生が800円。薬代の自己負担はありません。

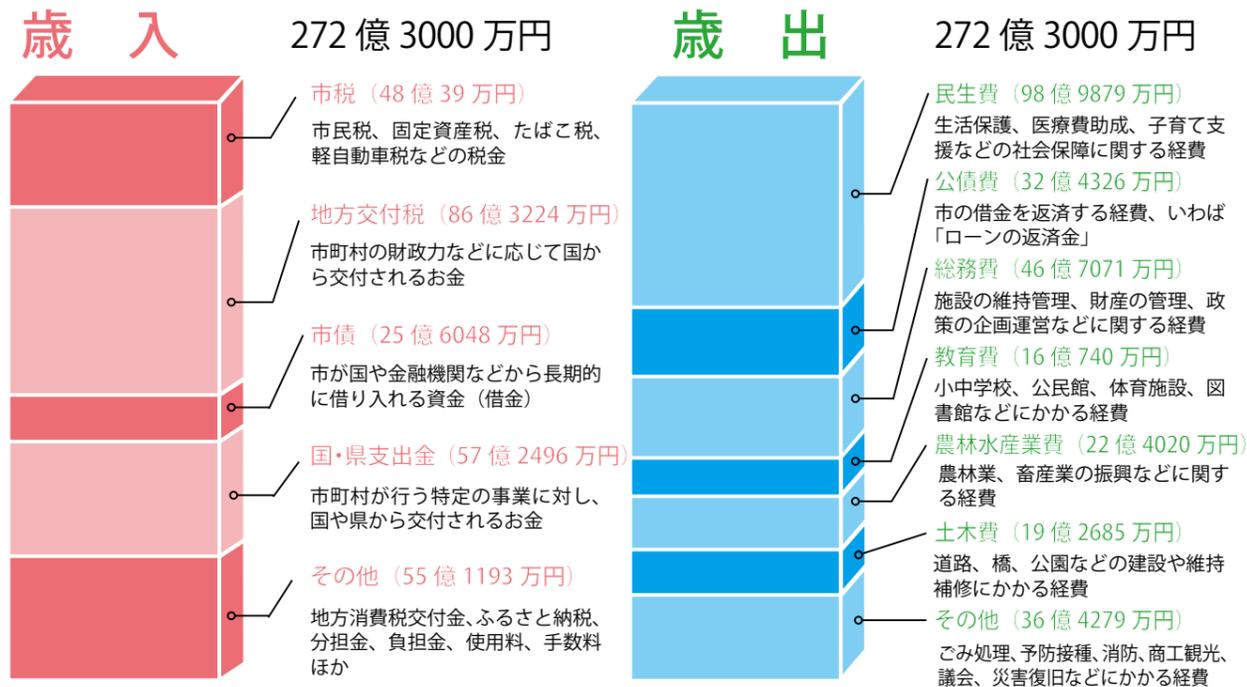
ふ ……1億5146万円 (子育て支援課)



一般会計予算は 272 億 3000 万円

今年度の予算は、前年度の6月補正後の予算と比較すると、2.0%増加しました。第2次小林市総合計画に掲げる将来都市像「みんなであつた 笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市」の実現を目指し、具体的な事業を展開するための予算となっています。

一般会計



各特別会計

会計名	予算額
国民健康保険事業特別会計	63 億 7809 万円
物品購入特別会計	1500 万円
農業集落排水事業特別会計	2 億 1347 万円
下水道事業特別会計	7 億 5001 万円
西諸地域介護認定審査事業特別会計	3304 万円
介護保険事業特別会計	61 億 9840 万円
後期高齢者医療事業特別会計	12 億 8725 万円
西諸地区いじめ問題対策専門家委員会特別会計	14 万円

予算総額

一般会計と特別会計、企業会計(水道事業と病院事業)の総額は468億2662万円となりました。

468 億 2662 万円

一般会計	272 億 3000 万円
特別会計	148 億 7540 万円
水道事業	16 億 3587 万円
病院事業	30 億 8535 万円

まなび ~生涯を通して学び合い育ち合うまち~



小・中学校の給食費を半額助成

子育て世代の負担を軽減するため、小中学校の学校給食費の半額を補助します。

ふ ……7265 万円 (スポーツ振興課)



TENAMU ビルを活用した学びの場の提供

市民の生きがいや活躍の場を創出するため、TENAMUビル2階の公共スペースを運営します。

……2848 万円 (社会教育課)

タブレット型 PC で児童生徒の能力を育成

児童生徒の情報活用能力の育成のため、市内小・中学校へのタブレット型パソコンなどの整備を拡充します。

ふ ……2092 万円 (学校教育課)

④多くの市民などに利用されている TENAMU ビル 2 階の公共スペース。⑤タブレット型パソコンなどを活用して ICT 教育を推進します。

くらし ~豊かな自然と共に安心してくらするまち~

市内全域に防災行政無線を整備

災害など有事の際の情報伝達手段を確保するため、市内全域に防災行政無線(同報系)を整備します。

……7 億 2531 万円 (危機管理課)

大塚原運動広場の周辺を整備

大塚原運動広場を中心としたエリア全体の価値を高めるため、更衣室棟及び外構を整備します。

……3500 万円 (野尻庁舎地域整備課)

KNT クリーンセンターの設備を改良

更新時期を迎えている KNT クリーンセンターの基幹的設備の改良を行います。

……7318 万円 (生活環境課)

タクシー料金の一部を助成

高齢者や障がい者などの外出支援や社会参加を促進するため、タクシー料金の一部助成の対象者を拡充します。

……915 万円 (長寿介護課)



⑥大塚原運動広場のさらなる利便性向上に努めます。⑦災害に強いまちづくりに努めます。

計画の実現に向けて

光ファイバー整備で情報通信格差を解消

須木、西小林地区などの光ファイバー未整備地区に高速情報通信網を整備し、情報通信格差の解消を図ります。

……1 億 8100 万円 (企画政策課)

空調設備整備で避難所としての利便性向上

避難所に指定されている須木地区の6つの集会施設に空調設備を整備し、利便性向上を図ります。

……500 万円 (須木庁舎地域振興課)